

北海道内のコンビニエンスストアにおけるレジ袋削減の呼びかけについて

1 取組概要

- 近年、プラスチックごみによる環境汚染が世界的な環境問題となっており、道としても、プラスチックごみの削減に取り組んでいるところですが、今般、道民がプラスチックとの賢い付き合い方を考えるきっかけとなるよう、札幌市、一般社団法人日本フランチャイズチェーン協会と連携して、道内の同協会加盟コンビニエンスストア4社の店舗レジに、レジ袋受け取り辞退を促すポップ（表示）を設置し、レジ袋が不要な場合は受け取らないように呼びかけることとしました。
- 道は、札幌市内を除く道内の店舗分のポップを提供。
- 札幌市は、同市内の店舗分のポップを提供。
- 協会、加盟4社は各店舗へのポップ配送、設置及びお客様への声かけ。

2 取組の期間

札幌市内は令和元年（2019年）10月10日頃から、その他道内は10月25日頃から。

※10月は「3R推進月間」。関係省庁、地方公共団体、関係団体等による様々な取組を実施。

3 対象店舗数（令和元年（2019年）8月末現在）

会社名	セブン-イレブン・ジャパン	ローソン	セイコーマート	ファミリーマート	計
店舗数	1,012	681	1,091	236	3,020

※札幌市内：1,086店舗、その他道内：1,934店舗

4 ポップデザイン

